～公文書で見る～

「動物園開園の歴史」展

展示期間：平成27年9月2日～10月4日
展示場所：総合図書館2階文書資料室

1．はじめに

最初の福岡市動物園は，昭和 8(1933)年に昭和天皇即位御大典記念事業として東公園内に「福岡市動植物園」として設置されましたが，太平洋戦争戦局悪化のため昭和 19 年に閉園しました。

終戦後，子どもたちや市民の間から動物園の復活を望む声が相次いで起こり，昭和24年には「福岡市制60 周年記念事業として動物園を設置すべし」との動議が福岡市議会で出され，満場一致で可決されました。

昭和 26 年 4 月に就任した小西春雄市長は，子どもたちへの贈り物として動物園の復活だけはなんとか実現したいとの思いから，地元の財界等に協力を呼びかけるとともに，東京上野動物園長の助言を受けるなど動物園復活の実現に奔走しました。

昭和 27 年，市内篤志家や財界等から寄付金が集まり，これを契機として具体的な動物園建設に取り組み，昭和 28 年 8 月，市民待望の動物園が南公園内に開園しました。

この展示では，昭和 28 年の開園前後を中心に動物園の歴史について，歴史的公文書を通して見てみることにしました。

※歴史的公文書……文書完結後 30 年を経過し、総合図書館へ移管された福岡市の公文書

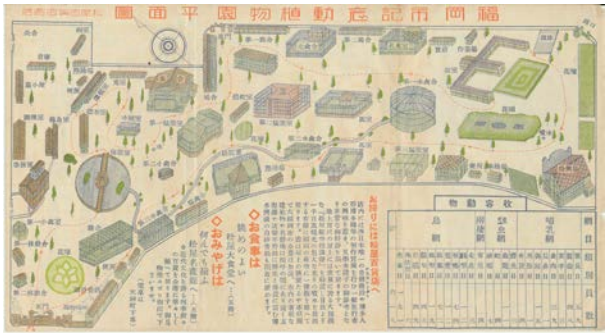
2．旧福岡市動植物園

昭和 19(1944)年に閉園した動植物園は，東京などの動植物園と比較しても遜色ないもので，建設費の多くは市民からの寄付でした。

正門は両側の門柱からゾウの鼻が伸び，当時世界一のドイツ･ハーゲンベック動物園を模して造られました。しかし，太平洋戦争が激化すると，飼料の入手困難や爆撃による獣舎破壊のおそれから，昭和19年5 月 20 日限りで閉園しました。

写真の「ゾウの門」は現在も馬出小学校校庭の一隅に保存されています。

また，アシカ池にあった六角形の浮見堂は，昭和 49 年に大濠公園に移設されて現在も浮見堂として残っています。



（古文書資料　祝部　545　福岡市記念動植物園平面図）

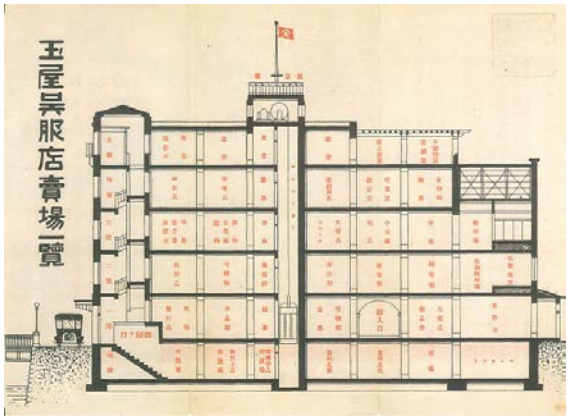
（写真　馬出小学校の門　）

（写真　大濠公園浮見堂）

3．玉屋呉服店（百貨店）屋上の動物園

昭和19（1944）年の福岡市動植物園の閉園後，動物園を待ち望む子どもたちに夢を与えようと，西日本新聞民生事業団主催による小動物園が中洲の玉屋呉服店（百貨店）の屋上に昭和 24 年 12 月 23 日開園しました。

目玉となるゾウは，昭和 25 年 8 月 29 日，タイ生まれの7歳の雌ゾウ「サワン」が博多港に到着し，「巨体を屋上動物園に運ぶにはどうしたらよいかとみんな頭をひねりましたが」，最終的には十数名の係員たちがエサでなだめながら約 1 時間半かけて，大型エレベーターで屋上の新ゾウ舎におさめました。



「サワン」は市民からの愛称募集で「ふくちゃん」と命名されました。

玉屋屋上の動物園は昭和 28 年福岡市動物園の開園に伴って閉園しました。

動物園があった手がかりとしては，「玉屋呉服店売場一覧」の 5 階右端に「小動物園」と記載されています。

（　郷土資料　リーフレット3「玉屋呉服店売場一覧」）

4．小中学生の設置署名運動

昭和 25(1950)年 3 月 30 日の午後，福岡市当仁小学校・中学校の児童生徒 18 人が天神の駅近くで「動物園をつくって下さい。」「象を買って下さい。」と資金カンパ署名運動を行いました。

2日間で集めた署名は約 500 人。署名簿を持って福岡市役所を訪れた代表に三好弥六市長は「実現させようね。」と約束しました。

そして年月を経て，昭和 28 年の動物園開園時，小西春雄市長のもとに一人の女子高校生が訪ねてきました。3 年前に署名運動を行い，その約束を果たしてもらったお礼に来たものでした。

（参考　S58.6.9 西日本新聞夕刊）

5．動物園協会の設置

昭和 27年 9 月の福岡市動物園協会設立には，商工会議所会頭を初め財界人，PTA 連合会や校区婦人連絡協議会，行政関係者が構成員として名を連ねており，多くの人々の協力と支援の下に，市民一丸となった動物園誕生の取り組みになっています。

また，遠方との連絡は今日では電話やＥメールですが，当時の通信手段としては，電報によるやりとりや，東京から汽車による来福など手間と労力がかけられています。

（資料　H13-永-0203　動物園設立経過事跡(28)）

6．福岡市動物園の開園経過（まとめ）

昭和 24(1949)年 10 月の「福岡市制 60 周年記念事業として動物園を設置すべし」との動議が福岡市議会で可決されて後，玉屋呉服店（百貨店）屋上に動物園が設置されたり、子どもたちが署名活動をしたり，動物園協会設立（昭和 27 年）など，動物園開園に向けた取り組みが財界をはじめ教育関係者，市・行政関係者等によって進められました。

福岡市では，昭和 28 年 2 月から 6 月の間に，動物園設置議案，動物園造成費予算案，動物園（管理運営）条例案，動産（動物）売買契約の締結議案を市議会に提出し，可決されています。

短期間に関係者が協力し，動物園の開園に向けて努力したことがうかがわれます。

福岡市動物園開園経過概要

年　月　日	内　　容
昭和8. 8. 20	昭和天皇即位御大典記念事業として東公園内に動植物園が開園
昭和19. 5. 20	太平洋戦争戦局悪化のため閉園
昭和24. 10. 28	福岡市議会に市制60周年記念事業として動物園設置動議が出され、可決される
昭和24. 12.	西日本新聞民生事業団の手で玉屋呉服店（百貨店）屋上に動物園ができる
昭和25. 3. 30	当仁小・中学校児童生徒の動物園設置署名運動
昭和27. 6. 6	上野動物園園長古賀忠道氏、札幌円山動物園園長中俣充志氏が来福、南公園を視察
昭和27. 6. 12	動物園設置懇談会開催（上野動物園園長古賀氏等）
昭和27. 8. 20	懇談会による動物園設置計画案が作成される
昭和27. 8. 22	懇談会にて市議会文教・建設連合委員会に動物園設置案を説明し、福岡市動物園協会の設立に了承を得る
昭和27. 8. 28	財界、教育、報道関係者を集め懇談会を開催し、動物園協会設立について協賛を得る
昭和27. 9. 3	発起人会（動物園設立準備会）にて福岡市動物園協会の設立を決議
昭和27. 11. 18	福岡市動物園協会理事会が開催され、27年度建設資金1400万円調達の協議がされる
昭和28. 1. 16	福岡市動物園協会評議員会が開催され、会員募集（27年度末までに3千人）について協議がされる
昭和28. 2. 24	福岡市議会に動物園設置議案が提出され、可決される
昭和28. 2. 24	福岡市議会に「昭和27年度歳入歳出追加更生予算案（動物園造成費　21,008,955円）が提出され可決される
昭和28. 2. 28	福岡市議会に「昭和28年度歳入歳出予算案（動物園造成費　13,021,735円）が提出され可決される
昭和28. 6. 15	福岡市議会に福岡市動物園（管理運営）条例が提出され可決される
昭和28. 6. 15	福岡市議会に動産（動物）売買契約の締結議案3議案が提出され可決される
昭和28. 8. 22	福岡市動物園開園
昭和51. 10	動物園協会から季刊誌「動物園だより」を発刊
昭和54. 4. 1	植物園設置に伴い動植物園となる
昭和55. 3. 23	ジャイアントパンダ「シャンシャン」「パオリン」来園（中国広州市との友好事業）
昭和55. 4. 1	ジャイアントパンダ一般公開（5／31日まで）
平成25. 9. 21	アジア熱帯の渓谷エリア全域が完成

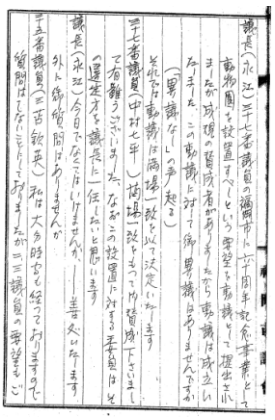
※参考 「福岡市動物園ホームページ・記念誌」等

7. 議会関係資料

(1)動物園設置動議

昭和 24(1949)年 10 月 28 日の福岡市議会で満場一致で決定された「動物園を設置すべし」という動議に関する議事録です。

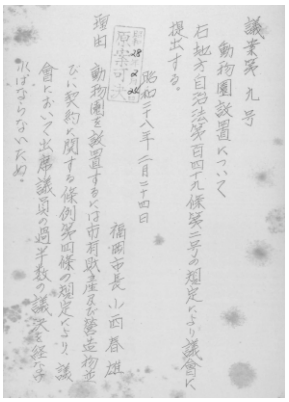
（資料　昭和 24 年(3)福岡市議会会議録　複写分）



(2)動物園設置について

昭和 28 年 2 月議会に提出された「動物園設置」の議案です。

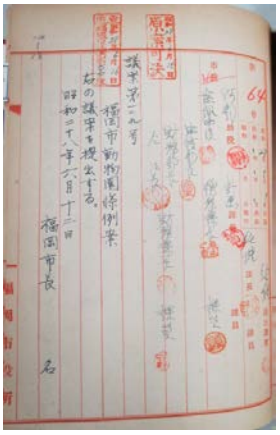
（資料　H8-永-0031　　福岡市議会会議結果報告）



(3)動物園条例起案文

動物園を管理運営するためには条例をつくる必要があり，その条例案を議会に提出するため昭和 28 年5月起案された文書です。

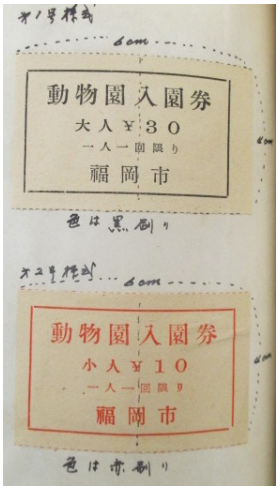
（資料　H8-永-0168　　福岡市条例原議　昭和 28 年）



(4)入場券等様式

運営のための具体的な規則として入場券の様式を定めるためのものです。(昭和 30 年 5 月の規則一部改正ですが，当時の入場券が見本として貼付されています。)

（資料　H8-永-0189　福岡市規則原議　昭和 30 年(1)）



8．動物の値段(エピソード①)

昭和 28 年の福岡市議会に提出された「動産(動物)売買契約の締結」議案 3 件に載っている動物の金額です。

キリンが90万円と最高額になっています。

昭和 28 年のうどん1杯の値段が 20 円，昭和 29 年の国家公務員(大卒)第 1 種初任給(月額)8，700 円ですから，高額であったようです。

動物購入一覧（昭和２８年議会提出分）

区分	動物の名称	単価(円)	数量	金額(円)	規格仕様等
玉屋動物園	日本猿	18,000	10	180,000	2才 牝
	紅顔猿	25,000	2	50,000	2才 牡
	ビックテイルド猿	15,000	1	15,000	2才 牡
	バリケン鳥	1,000	3	3,000	1才 牡(1) 牝(2)
	ホロホロ鳥	1,500	5	7,500	1才 牡(2) 牝(3)
	大白インコ	50,000	1	50,000	2才 牡
	黄帽子インコ	50,000	1	50,000	2才 牡
	ハイエナ	400,000	1	400,000	3才 牝
	アシカ	180,000	2	360,000	2才 牡(1) 牝(1)
	ひぐま	40,000	1	40,000	牡 体重七貫
	手長猿	60,000	1	60,000	3才 牡
	ペンギン鳥	125,000	2	250,000	2才 牡(1) 牝(1)
	マレー豹	250,000	1	250,000	4才 牡
	ライオン	250,000	1	250,000	1才 牝
日生貿易	縞馬	450,000	2	900,000	2才 牡(1) 牝(1)
	キリン	900,000	1	900,000	2才 牡
有田洋行会	チンパンヂー	800,000	1	800,000	5才 牝
	マントヒヒ	230,000	1	230,000	3才 牝
	ハイエナ	300,000	1	300,000	3才 牡
	孔雀	30,000	1	30,000	3才 牡
	豚尾猿	20,000	1	20,000	8才 牡
	ペリカン鳥	80,000	1	80,000	3才 牝
	ロバ	50,000	1	50,000	7才 牝
	尾長猿	10,000	5	50,000	4才 牡(2) 牝(3)
	日本鹿	30,000	1	30,000	4才 牡
	狐	2,000	1	2,000	2才 牡
	狸	1,000	3	3,000	2才 牡(1) 牝(2)

※参考　「明治・大正・昭和・平成　物価の文化史事典」(展望社)より

昭和28年　うどん1杯　20円　(日本麺類業団体連合会)

昭和29年　国家公務員(大卒)第1種初任給　8，700円　(人事院総務局勤務条件局)

資料番号　H8－永－0033　福岡市議会会議結果報告

9．友好のかけはしパンダ(エピソード②)

昭和 54(1979)年 5 月 2 日福岡市と中国広州市は友好都市締結の調印を行いました。おりしも「博多どんたく」開催中で，広州市友好訪問団の楊(よう)団長は，どんたく隊にパンダの着ぐるみが多数出て，子どもたちが熱狂しているのを目にし，かねてから福岡市が申し入れしていたパンダの福岡市派遣を検討することとしました。

同年 10 月友好都市締結の答礼訪問として中国を訪れていた進藤一馬市長を団長とする福岡市友好訪問団に「ジャイアントパンダの日本派遣」が知らされました。

昭和 55 年 3 月 23 日福岡市と広州市の友好都市1周年を記念して広州市動物園動物親善大使ジャイアントパンダは来福し，4 月 1 日から2カ月間公開されました。

（写真資料: 48-7-7）

10．動物園に恐竜出現(エピソード③)

昭和 30(1955)年 8 月福岡市動物園に人間の 20 倍はあろうかという大きさの恐竜が出現し，子どもたちを驚かせました。全長 23 メートル，高さ 9 メートルのブロントサウルス(雷龍)が白セメントで造られました。

これは，西日本相互銀行(現･西日本シティ銀行)が創立十周年記念事業の一環として百万円をかけて製作し，市に寄贈されたものです。福岡出身の彫刻家広瀬不可止氏が製作し，動物園北園北斜面の子ども自然遊園内に設置されました。

現在，木製アスレチック施設の老朽化や周囲の自然林保存のため，この付近は中に入ることはできません。

恐竜は今も木々が生い茂った林の中にひっそりと潜んでいるようです。

動物園に雷龍

原始時代の雷龍がこの夏、人間の公園に姿を現わし来た。人間の二十倍はあろうという大きさ、長さ23メートルでも二十三メートルというから大変なものです。といっても生きているのではありません。怪物大に造った白セメントの雷龍で、昔はこんな大きな動物がノソリ、ノソリと地球上を歩いていたのです。

これは西日本相互銀行が市内の珍ちゃん珍ちゃんのために百万円の金をかけて、市に寄付されたもので、二年今の動物園広瀬不可止先生が、非常に苦心して造られたものです。

この雷龍は、今年の四月頃、動物園の正門の場所が狭うますが、幸いこの雷龍の正門の傍の長の上にドッカと乗せられています。

また動物園では、一月千人目に当った幸運のラッキ金一百万人目に当った。生後一ヶ月の赤ちゃんラクダです。でも、非常に元気でみなさんと早く対面したいと待っています。

昭和三十年一月二十五日　編集　福岡市総務課広報係　印刷　青版印刷株式

（市政だより No.75 S30.1.25）

11．夜の動物園(エピソード④)

ライオンやヒョウなど夜行性の動物は，夜になると活動が活発になり，昼間とは違った動物本来のいきいきとした姿を直に見たり，チンパンジーやカンガルー舎に潜入させた赤外線カメラの映像を動物科学館で観察できたり、夜ならではの動物園のおもしろさがあります。

さらに，植物園では夜にしか咲かない花を見ることもできます。

夏の恒例イベントとなった，光と闇の中の動植物ウォッチング「夜の動植物園」は，動植物園の楽しみの一つとなっています。

（資料 1779 ポスター ）

12．チンパンジーの赤ちゃん(エピソード⑤)

昭和37(1962)年6月12日に日本で初めて動物園生まれのチンパンジーが，福岡市動物園に誕生し，「初男(はつお)」と命名されました。

母親チンパンジーが授乳をしなかったため，飼育係の井口さんが夜は家に連れて帰り，初男より2週間早く生まれた自分の長女と一緒にミルクからベッドまで，家族同様の世話をしました。

初男はすくすくと成長し，芸も直ぐ覚え，自転車乗り，ローラースケート，綱渡りなども得意で，写真のようにイベントなどにもよく登場して子どもたちの人気者でしたが，平成9(1997)年3月35歳で亡くなりました。　（資料　1513　市民ニュースNo.38）

13．パンダ来福(エピソード⑥)

ジャイアントパンダ「シャンシャン」と「パオリン」はパンダ特別機で来福し，期間中は中国側飼育班(獣医師1名，飼育員3名)にも世話を頼み，主食の竹は沖縄から毎朝空輸されました。

日本では東京上野動物園に次ぐ2番目のパンダ公開で，2カ月間で87万を超える人々が来園しました。ちなみに福岡市のパンダ公開経費は182,815千円(昭和55(1980)年度)で，期間中の入園料は約131,000千円となっています。

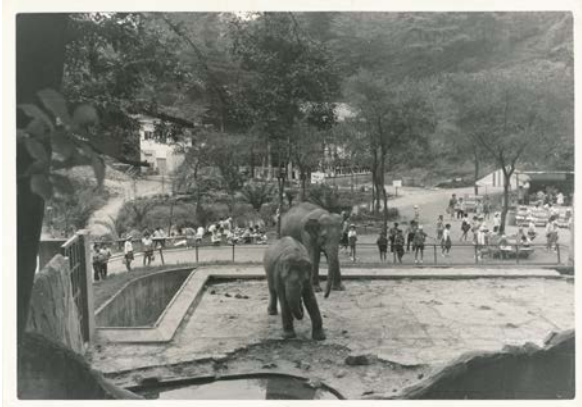
（写真資料　117-21-1，126-1-7）

14．開園間近の到着ゾウ、ラクダ(エピソード⑦)

動物園開園にあたり，子どもたちが待ち望むゾウの入手には困難を極めました。全国に6頭，九州には熊本の水前寺動物園に2頭いるだけでした。

そこで，初代の香川園長は，知人であった水前寺動物園の茨木園長に頼み込んで，タイ生まれの雌ゾウ「ブー子」(9歳)一頭をやっと分けてもらうことができました。

しかし，運搬のためゾウをトラックに乗せようとしますと，暴れて乗りません。22日の開園日にはぜひ間に合わせたいとの思いから，ゾウとともに茨木園長と飼育係が福岡をめざし，国道3号線110余kmの道のりを一昼夜半歩き，開園日の午前1時すぎ動物園に疲れ果てて到着しました。



この「ブー子」は昭和50(1975)年に亡くなるまで子どもたちに親しまれました。

また，ラクダは開園当日の 22 日博多駅に到着。開園式の最中にトラックで動物園に入園したため思わぬ出来事となり，参列者からは多くの拍手を浴びました。

※写真は，昭和 38 年頃のゾウ舎の様子で，「ブー子」と昭和 33 年に動物園に来た「ラン子」です。　（写真資料　150-23-1）

主な参考文献

書名＋巻数等／編著者／発行年　※編著者と発行者が同一の場合は発行者を省略

・福岡市史　第 4 巻　昭和前編(下)　　福岡市役所　　1966.3
・福岡市史　第 8 巻　昭和編後編(4)　　福岡市役所　　1978.3
・福岡市史　第 9 巻　昭和編続編(1)　福岡市役所　　1990.9
・福岡市史　第 10 巻　昭和編続編(2)　福岡市役所　　1990.11
・福岡市議会史　第 3 巻　昭和編(1)　福岡市議会事務局　1991.3
・昭和 24 年(3)　福岡市議会会議録　　福岡市議会事務局　1949
・ふくおか 100 年（地球時代選書　福岡版 7）　江頭光　ぐるーぷ・ぱあめ　1989.6
・ふてえがってえ　福岡意外史　江頭光　西日本新聞社　1980.6
・福岡市政だより　　第 1～143 号　昭.27～31【縮刷版】　1952～1956
・ポストカードブック　福岡市内電車と沿線の風景 VOL. 4 昭和レトロ編　益田啓一郎
　アソシエ地図の資料館　2008.7
・福岡市動物園　開園 25 周年記念誌　福岡市動物園・福岡市動物園協会　1979.3
・福岡市動植物園ガイドブック　1989　　福岡市動植物園　1989.3
・福岡市動物園 30 年のあゆみ　福岡市動植物園　1984.1
・福岡市動物園 40 年のあゆみ　　福岡市動物園　1993
・The 50th anniversary Fukuoka Zoo　福岡市動物園 50 周年記念誌
　福岡市動物園　2003.8
・動物園だより　　第 9 号　　1979.7　福岡市動物園協会
・動植物園だより　平成 27 年春夏号 VOL.114（福岡市動植物園編）
　(公財)福岡市緑のまちづくり協会　2015.3
・西日本新聞（夕刊・連載）　ふくおか探検「動物舎の内と外」1983.5.18～8.12
・朝日新聞（朝刊）　近代化遺産を歩く　　2007.5.22
・博学博多 200　増補改訂版　　調福男・渕浩子著　　西日本新聞社　2014.3
・福岡の歴史　　市制九十周年記念　　福岡市総務局編　　福岡市　1979.10
・福岡市市制一００周年記念　ふるさと一００年　　福岡市　1989.6
・福岡近代絵巻　福岡市制施行 120 周年記念　福岡近代絵巻展実行委員会　2009.9
・ふくおか歴史散歩　第 4 巻　福岡市市長室広報課編　　福岡市　1991.3
・福岡市博物館　　アーカイブズ　　ふくおか門ものがたり
・福岡市動植物園ホームページ